



今年度より“幼小一貫教育”を本格的にスタート！！

春の穏やかな光の中、校庭や正門前の桜が満開を迎えました。子供たちが秋に植えた花の苗や球根も色とりどりの花を咲かせ、春の訪れを感じさせています。

保護者の皆様、お子様のご進級・ご入学、誠におめでとうございます。本日、新2年生から5年生は1学期の始業式を行いました。明日の入学式では新1年生を迎え、全校児童が揃って新たなスタートを切ります。

本校は明治9年(1876年)3月15日に開設され、令和7年3月15日から150年目となりました。和歌山市内でも特に歴史のある学校です。また、令和7年度からは「幼小一貫教育校」として、同じ敷地にある雑賀崎幼稚園との活動や交流を一層深めることを重視し、小学校と幼稚園の教職員が協力して幼小一貫教育を推進してまいります。お子様が健やかに成長できるよう、教職員一同、心を込めて努力いたします。保護者や地域の皆様にはご協力をお願いすることが多くなるかと思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。(学校長 谷口 佳都司)

○子供たちに頑張してほしいこと

本日の始業式では、新年度のスタートにあたり、子供たちに頑張してほしい三つのポイントについてお話ししました。

①『教え合い』

これまでの経験や知識を活かして、他の人に「こうするといいよ」とアドバイスをしてあげてください。また、自分も他の人から学び、努力を続けることが大切です。新1年生にもぜひ教えてあげてください。

②『目標を持つ』

挑戦したい目標を一つ設定してください。前の学年でできなかったことに再挑戦するのも良いですし、新しいことに挑むのも素晴らしい選択です。目標は人それぞれ異なるので、じっくり考えて決め、その目標に向かって一年間努力してほしいと思います。

③『知っている人には必ずあいさつをする』

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「お邪魔します」など、相手の目を見て心を込めてあいさつをするのを心がけてほしいです。恥ずかしさを感じるかもしれませんが、あいさつをすることで気持ちが明るくなり、元気が湧いてきます。先生や友達、地域の方々にも必ずあいさつをし、多くの人とつながっていきましょう。

これらの三つのポイントを大切に、雑賀崎小学校を素晴らしい学校にしていきましょう。そして、自分自身の成長にもつなげていきましょう。

○給食の牛乳のストローの提供がなくなります。

昨年度まで、牛乳と一緒にストローを提供してきましたが、地球環境を守るため、プラスチックを減らす取り組みの一環として、この3月をもってストローの提供が終了しました。そのため、令和7年度4月の給食からは、ストローなしで、牛乳パックの一方の口を開け、傾けて直接飲むことになります。現在の牛乳パックは、以前と比べ、口を開けやすくなっていますが、特に低学年の児童にとっては、ストローなしで飲むのが難しいと考えられるため、少しずつ慣れるための練習をしていき、必要に応じてサポートしていきたいと思います。何かご相談があれば、担任までお知らせください。よろしくお願いいたします。